

# H-IIAロケット36号機の打上げに係る地上安全計画の 過去号機との比較概要

平成29年6月

国立研究開発法人  
宇宙航空研究開発機構

|                                   |
|-----------------------------------|
| 説明者                               |
| 第一宇宙技術部門<br>鹿児島宇宙センター<br>射場安全グループ |
| グループ長<br>船川 隆                     |

# 目 次

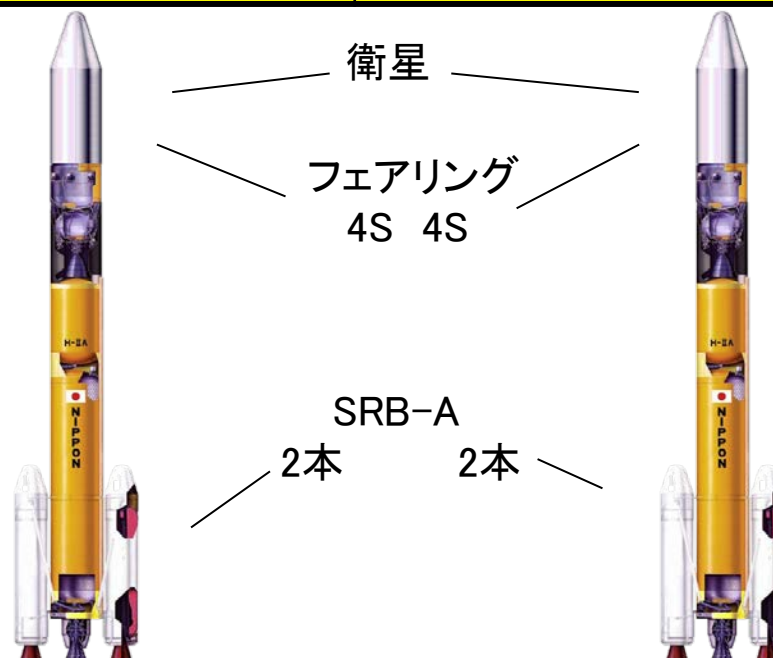
1. H-IIAロケット36号機の打上げ概要
  1. 1 機体・ミッションの過去号機との比較
  1. 2 打上げの実施体制
  1. 3 地上安全関連組織
  
2. 地上安全計画の過去号機との比較概要
  2. 1 ロケット等に搭載の主な保安物の比較
  2. 2 ガス拡散に係わる通報連絡範囲の比較

# 1. H-IIAロケット36号機の打上げ概要

## 1.1 機体・ミッションの過去号機との比較

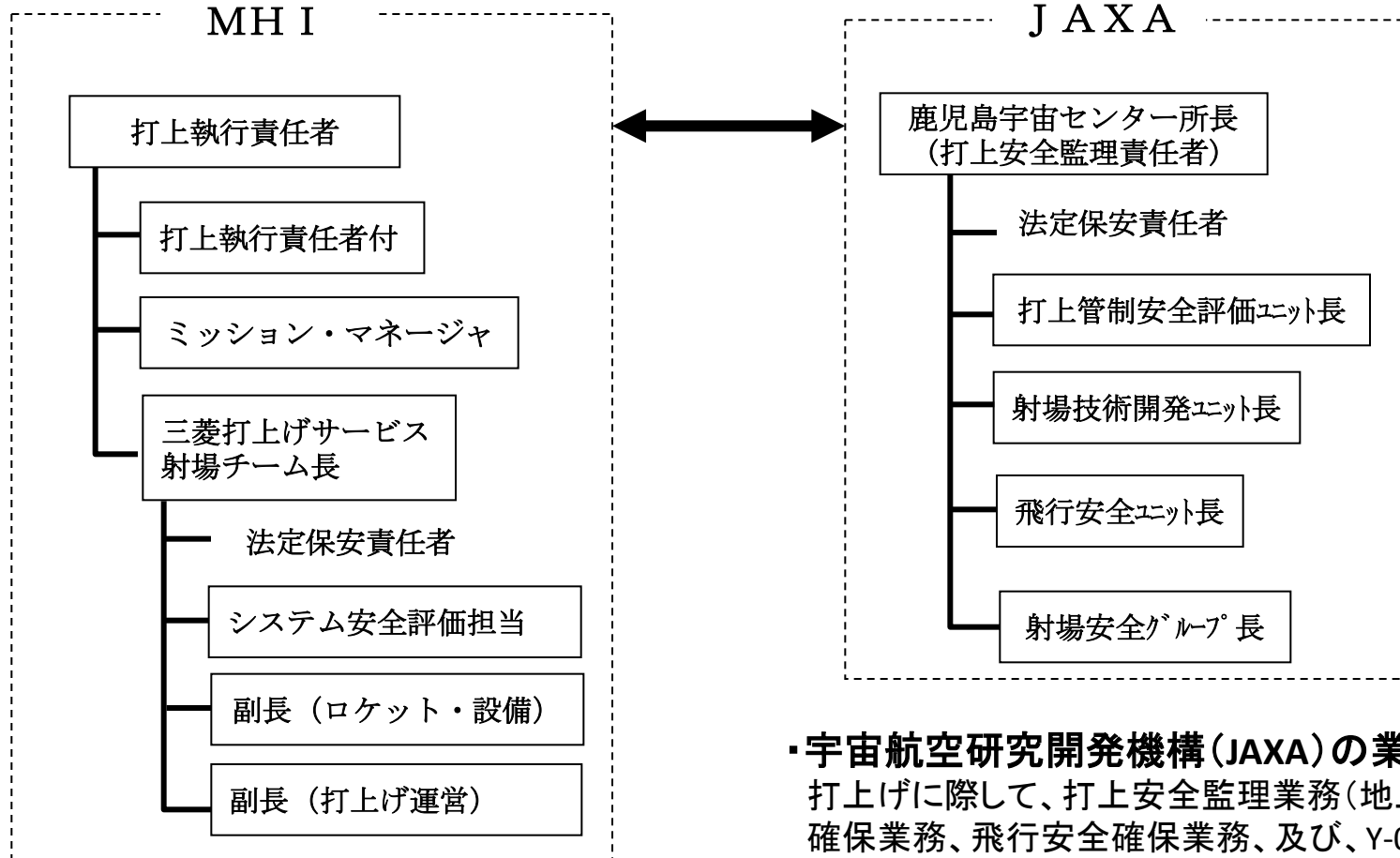
H-IIAロケット36号機の主要諸元と、H-IIAロケット34号機との比較を以下に示す。

| 項目                | H-IIA ロケット34号機     | H-IIA ロケット36号機     |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| 機体型式              | H-IIA 202          | H-IIA 202          |
| 固体ロケットブースタ(SRB-A) | 2本                 | 2本                 |
| フェアリング            | 4S型(4mΦ)           | 4S型(4mΦ)           |
| 投入軌道              | 準天頂遷移軌道            | 準天頂遷移軌道            |
| ペイロード             | みちびき2号機<br>(準天頂衛星) | みちびき4号機<br>(準天頂衛星) |
| 安全解析対象期間          | 5月～10月             | 9月～2月              |



## 1.2 打上げの実施体制

H-IIAロケット36号機の打上げ時の全体体制を以下に示す。

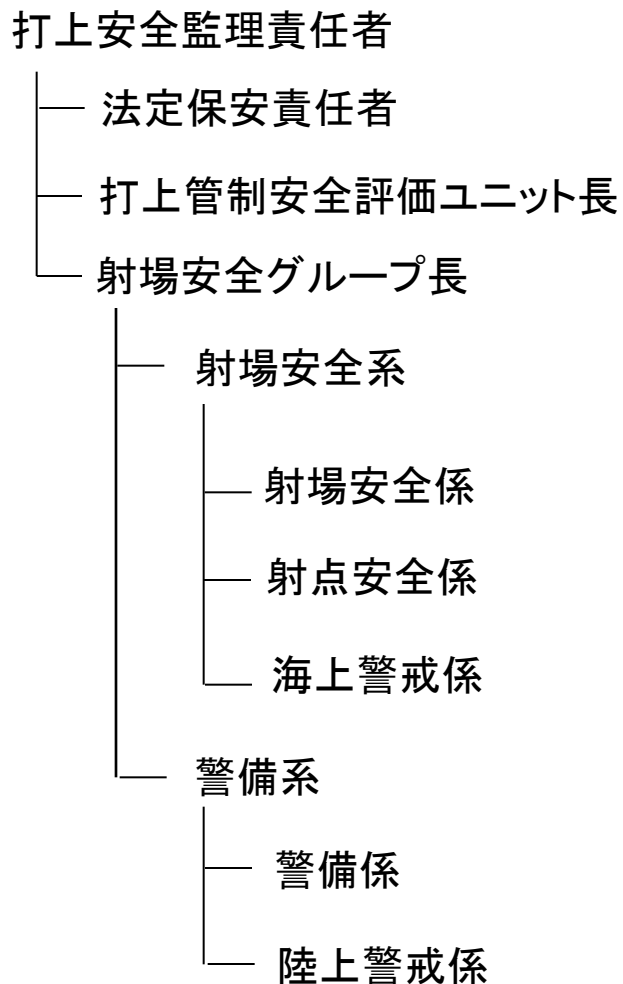


- ・三菱重工業株式会社(MHI)の業務  
打上事業者として、ロケット打上げを執行し、衛星を所定の軌道に投入する。

- ・宇宙航空研究開発機構(JAXA)の業務  
打上げに際して、打上安全監理業務(地上安全確保業務、飛行安全確保業務、及び、Y-0カウントダウン時の総合指揮業務等)を実施する。最終的に、安全確保の観点から、MHIの打上げ執行可否の判断を行う。

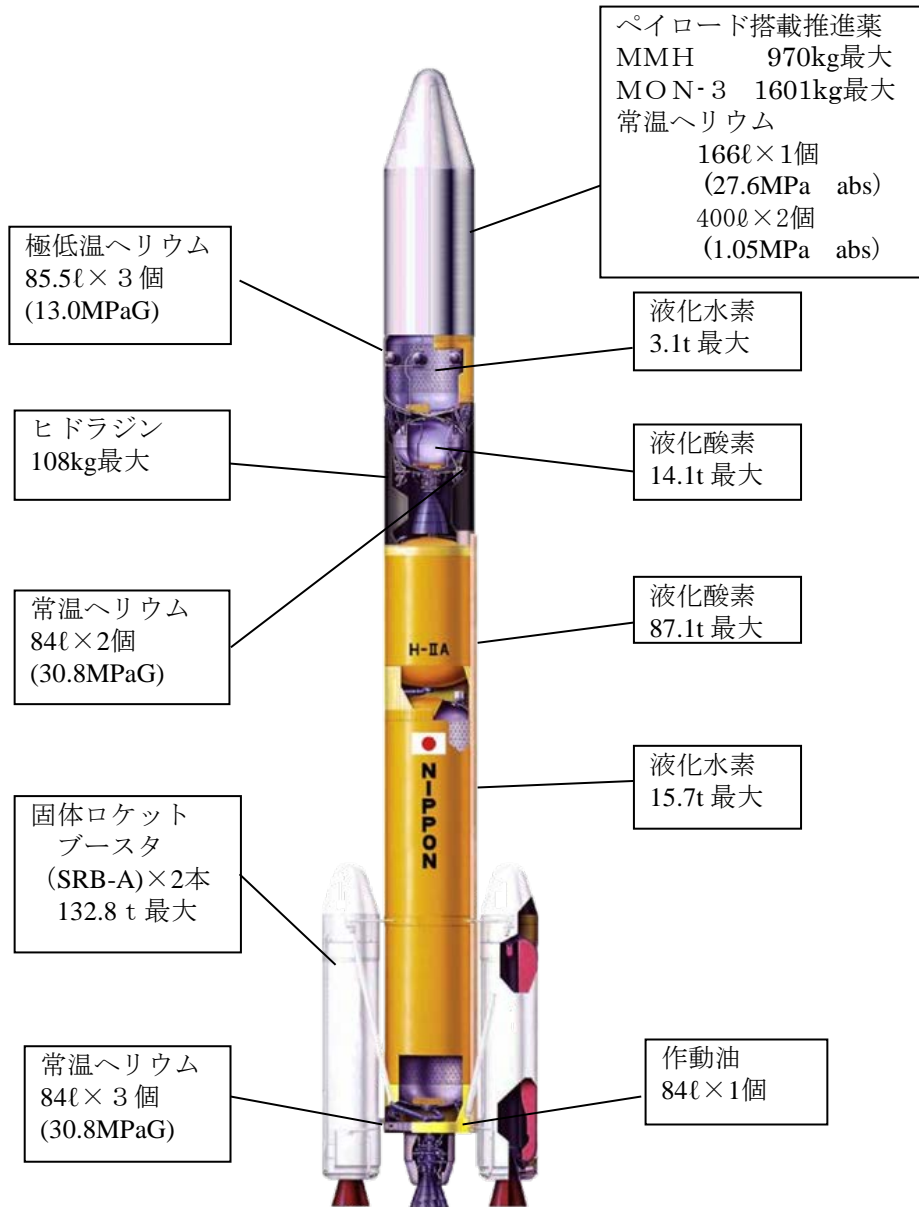
### 1.3 地上安全関連組織

H-IIAロケット36号機の打上げ時の地上安全関連組織を以下に示す。

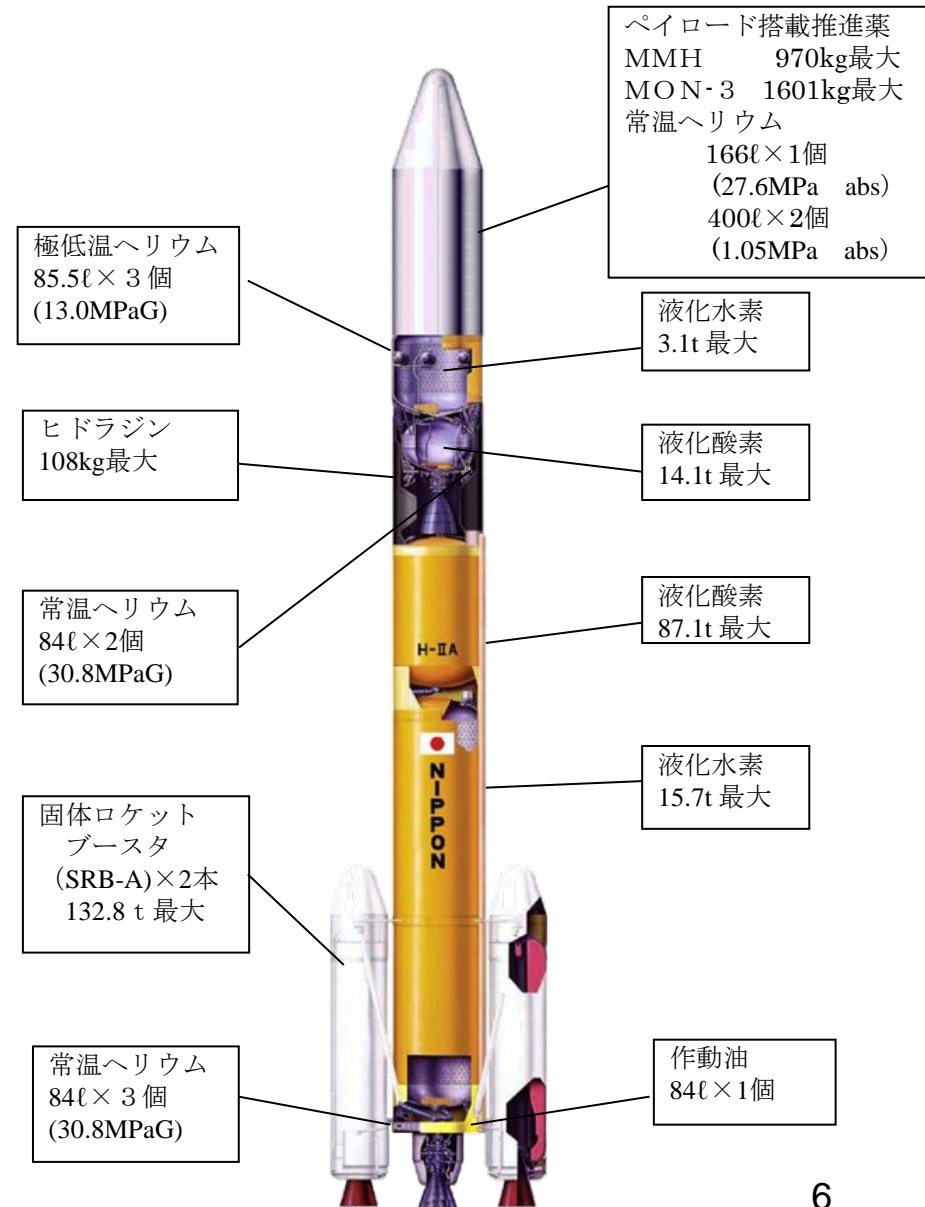


## 2. 地上安全計画の過去号機との比較概要

### 2.1 ロケット等に搭載の主な保安物の比較

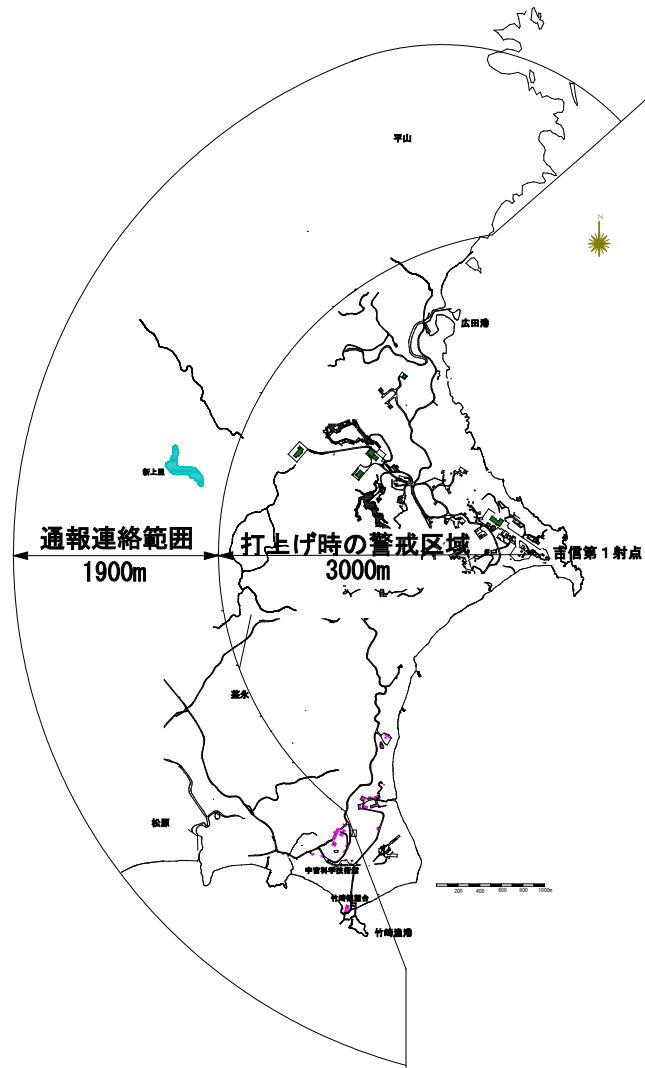


H-IIAロケット34号機



H-IIAロケット36号機

## 2.2 ガス拡散に係わる通報連絡の比較



H-IIAロケット34号機



H-IIAロケット36号機